昔の田植え 楽しく挑戦

加美・宮崎小 枠回し、投げ植え体験

加美町宮崎小（児童100人）の6年生14人が5月26日、学校近くのビオトープ「めだかの学校」で昔ながらの田植えに挑戦した。

田植えの体験学習は、ビオトープを管理する地元のNPO法人「石母田ふる里保全会」が指導した。児童は2人一組で、「枠回し」と呼ばれる八角形の木枠を転がし、苗を植えるための格子状の跡をつけた。

その後、はだしで田んぼに入り、足を取られながらもひとめぼれの苗を手植えした。深い田んぼに入らずに田植えをする投げ植えも体験。はねる泥に歓声を上げながら取り組んでいた。

富沢愛香さん(11)は「田んぼで足が抜けなくなって大変でしたが、投げ植えは楽しかった」と話した。

体験学習ではビオトープに生息する生物の解説もあった。NPOの渡辺哲副理事長(69)はメダカやヌマエビ、カワゲラなどを見せながら「農薬を使わない環境をつくっていくことが大切だ」と児童に語りかけた。

恐る恐る枠回しに挑戦する児童

枠回しでつけた格子状の跡に沿って田植えをする児童

時間や約束 大切にね

白石の時計店 園児が見学

6月10日の「時の記念日」に合わせ、白石市本町の時計店「ナガハシ」が市内の園児を対象にした時計の見学会を開いている。

4日は、同市第二幼稚園の5、6歳の園児23人が密集を避けるため2回に分けて参加した。

長橋和夫社長(63)は「時間や約束を大切にしよう。特に今年は時間を使って手を洗い、うがいして新型コロナウイルスに感染しないよう頑張ろう」と呼び掛けた。

1923年の創業時からある高さ2・2メートルのドイツ製大型置き時計や人気キャラクターの目覚まし時計、花が咲くように文字盤が開いたり、小さな人形が出てきたりするからくり時計もあり、子どもたちは目を輝かせていた。

見学会は同店の約60年続く恒例行事で、9日には第一幼稚園の園児が訪れる予定。

多様な時計に見入る子どもたち

みやぎ情報コーナー

催し

◇富谷市シルバー人材センター入会説明会 10日午後1時半、同人材センター。対象は市内在住の健康で働く意欲のある60歳以上の人。筆記用具持参。022（779）1388。

移動献血車

7日

▽気仙沼市・イオン気仙沼（午前10時～11時45分・午後1時～4時）▽石巻市・カワチ薬品石巻西店（午前10時～11時45分・午後1時～4時30分）▽栗原市・ヨークベニマル若柳店（骨髄バンクの登録も受け付け、午前10時～11時45分・午後1時～4時30分）

献血ルーム

▽杜の都献血ルームAOBA（午前9時30分～午後5時、成分献血は午前9時30分～午後4時30分）▽献血ルームアエル20（午前9時30分～午後5時、成分献血は午前9時30分～午後4時30分）

みやぎ・街ひと話題

休日当番医

7日

仙台 ▽かやま小児科医院（小児科）＝青葉区昭和町022（234）8870▽せきこどもクリニック（小児科）＝宮城野区福室（388）8864▽しかない整形外科クリニック（整形外科）＝青葉区中山（277）2330▽広南休日内科小児科診療所（内科・小児科）＝太白区長町（248）5858▽泉地区休日診療所（内科・小児科）＝泉区泉中央（373）9197▽急患センター（内科・外科・整形外科・婦人科・眼科・耳鼻咽喉科）＝若林区舟丁（266）6561▽北部急患診療所（内科・小児科・外科）＝青葉区堤町（301）6611▽夜間休日こども急病診療所（小児科）＝太白区あすと長町（247）7035▽歯科休日救急診療所＝青葉区五橋（261）7345

白石・刈田 ▽引地クリニック（内科）＝白石市鷹巣東024（26）2823▽公立刈田総合病院（外科）＝白石市福岡蔵本（25）2145▽亘理歯科医院＝白石市亘理町（26）2563

角田・丸森 ▽丸森町国民健康保険丸森病院（内科・外科）＝丸森町鳥屋0224（72）2131

柴田 ▽村田内科クリニック（内科）＝村田町小泉0224（83）6061▽かわち医院（外科）＝大河原町東新町（52）3115▽内田歯科医院＝柴田町船岡（57）1818

名取 ▽名取市休日夜間急患センター＝下余田022（384）0001▽那智が丘歯科医院＝那智が丘（386）5989

岩沼 ▽森整形外科クリニック＝桜0223（22）1311

亘理・山元 ▽菊地内科医院＝山元町浅生原0223（37）3300▽にいの歯科＝山元町坂元（38）1887

塩釜 ▽塩釜地区休日急患診療センター＝錦町022（366）0630▽山本歯科医院＝七ケ浜町境山（361）6330

黒川 ▽瀬戸医院＝大和町吉岡0022（345）2630

大崎 【昼】▽千葉医院（内科）＝古川駅前大通0229（22）3228▽大崎市民病院鹿島台分院（内科）＝鹿島台平渡（56）2611▽天野内科クリニック（内科）＝田尻北牧目（39）1233▽片倉病院（外科）＝古川浦町（22）0016▽大崎口腔保健センター診療室（歯科）＝古川南町（24）5101【夜】▽片倉病院（内科・外科）＝古川浦町（22）0016

加美・玉造 ▽鈴木内科医院＝加美町旧舘0229（63）3056

遠田 ▽袖井クリニック＝美里町北浦0229（31）1188

栗原 ▽畑山医院＝築館伊豆0228（22）2475▽佐々木内科医院＝若柳川北欠（32）6633

登米 ▽しのはらクリニック＝米山町西野0220（23）7387▽スマイル歯科＝南方町畑岡下（23）7756

石巻 ▽箕田内科クリニック（内科）＝向陽町0225（96）5552▽石巻市夜間急患センター（小児科）＝蛇田（94）5111▽産婦人科は市役所（95）1111に問い合わせる▽石巻ロイヤル病院＝広渕（73）5888▽横山歯科医院＝大手町（21）1711▽石巻歯科医師会休日診療所＝中里（94）8223

東松島 ▽うつみレディスクリニック＝赤井0225（84）2868

気仙沼 ▽葛内科胃腸科医院＝田中前0226（22）6750▽佐藤徹内科クリニック＝南三陸町志津川（47）1175▽千葉歯科医院＝東新城（22）1360

純米酒王国・みやぎ

澤乃泉（登米市石越町）

時代に合った逸品追求

田植えを終えたばかりの田園地帯。小高い丘の集落に酒蔵はある。県北の米どころ登米市石越町。「澤乃泉」の蔵元は1920（大正9）年創業、今年で100周年を迎えた。

「元々は地元の名士4人が米を持ち寄って酒造りを始めた。農家の人々が春から秋に米を作り、冬は蔵人となって酒造りを支えてきた。地域に根差し、地域に愛されてきた蔵です」。石越醸造の杜氏兼社長、佐藤宏さん(67)は胸を張る。

原料は登米、栗原産の米が約8割。作付けする契約農家と「酒米研究会」をつくり年に2回、現地で検討会や反省会を開き、原料の品質と技術向上を目指す。

醸造用の水は、創業当時から続く深井戸から引いた仕込み水を使う。

追求するのは「口当たりが良く、飲み飽きしない味」。精米歩合40％の最高級の大吟醸から、純米大吟醸、純米吟醸、特別純米、本醸造などラインアップは約20種類。ここに季節の限定酒を入れると約30種類に上る。

大吟醸「澤乃泉」は、昨年2月にドイツのメルケル首相が来日した際に安倍首相の夕食会で提供された逸品。また、県酒造好適米を使った純米大吟醸「蔵の華」、甘みがありソフトな味の純米大吟醸「つや姫」などが人気を集める。7月には100周年記念酒2種類を売り出す予定だ。

南部杜氏の下で蔵人として修業を重ね、2007年から杜氏を務める佐藤社長は「常に研さんし、時代に合った新商品を開発していきたい」と語る。

＝随時掲載＝

メモ 「大吟醸澤乃泉」は1・8リットル5276円。純米大吟醸「蔵の華」は同3627円。「特別純米酒澤乃泉」は同2627円。登米市石越町北郷中沢108の1。連絡先は0228（34）2005。

大吟醸澤乃泉（中央）などの主力商品

仕込みシーズンを終えた澤乃泉の酒蔵と杜氏の佐藤社長（右）

【かほくワークシートの模範解答】

①張り紙は何枚見つかりましたか。
（20）枚ほど

②ごみを収集する作業員の方は、新型コロナウイルス感染拡大でますます作業が大変になっています。どのように大変になっているでしょう。次の文中の（　）に当てはまる言葉を書いてみましょう。
家庭ごみ排出量は感染拡大による外出自粛の影響で（増加）傾向。
使用済みマスクなど（感染リスク）の高いごみも目立っている。

③ごみ収集作業員の方の負担を減らすため、ごみの出し方で私たちはどんな協力ができるでしょうか。
（ごみを詰め過ぎず、袋の空気を抜くなどすること）

県からのお知らせ

広報課ホームページ　宮城県 県からのお知らせ 検索

各記事の詳しい内容は㊫にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

政策評価・施策評価などに関する意見募集

令和元年度に実施した政策・施策の評価などに関する資料を公表し、県民の皆さんのご意見を募集します。
●資料公表場所／県政情報センター、各地方振興事務所（仙台を除く）県政情報コーナー、県議会図書室（県議会庁舎）、ホームページ
●提出方法／6月22日（月）までに、郵送（消印有効）、ファクシミリ、Eメールにより下記へ
㊫震災復興政策課
〒980-8570（所在地記載不要）
☎022(211)2406 FAX022(211)2493
Eメール seisakuiken@pref.miyagi.lg.jp

改正フロン排出抑制法が施行されました

改正フロン排出抑制法が4月1日に施行され、業務用のエアコン・冷凍冷蔵機器を廃棄する際の規制が強化されました。
建物解体時に業務用エアコンなどを適切に廃棄するための取り組みが強化されたほか、機器を捨てる際にフロン類を回収しない、フロンの回収が確認できない廃棄機器を引き取るといった違反は罰金の対象となります。
機器を使用している方だけではなく、建設・解体業および廃棄物・リサイクル業、機器の管理者などの関係者の皆さんは相互に確認、連携し、機器の廃棄時にフロン類の回収を確実に行いましょう。
㊫環境政策課 ☎022(211)2661

こころのケア講座

DVやいじめ、セクハラ、パワハラ、子どもの頃の虐待など人間関係で傷ついた女性の心の回復を支援する「こころのケア講座」を開催します(匿名での参加可)。
●日時／6月17日(水)午後1時30分～4時
●場所／県石巻合同庁舎
●費用／無料
●申込／前日までに下記へ
㊫東部保健福祉事務所母子・障害班
☎0225(95)1431

中小企業者向け事業復旧支援補助金

震災により大きな被害を受けた中小企業者の施設・設備の復旧費用を補助します。
●対象／①製造業②観光業③商業・サービス業など
●補助率・補助限度額／①②2分の1以内・上限1000万円下限100万円
③全壊45％以内・上限270万円下限90万円、大規模半壊35％以内・上限210万円下限70万円
●申請期間／6月8日(月)～7月10日(金)
※申請方法など詳しくは下記へお問い合わせください。
㊫①新産業振興課 ☎022(211)2722
②観光課 ☎022(211)2823
③商工金融課 ☎022(211)2746

土砂災害にご注意を

6月は土砂災害防止月間、6月1日～7日はがけ崩れ防災週間です。土砂災害は梅雨や台風の時期に発生しやすくなります。お住まいの地区の避難場所や土砂災害の恐れのある箇所について、ハザードマップなどで事前に確認しましょう。
また、気象情報や市町村から発表される避難情報を確認し、安全な場所への早期避難をお願いします。
㊫防災砂防課 ☎022(211)3232

電車内の痴漢にご注意ください

昨年、宮城県警察に届け出された痴漢被害は約260件で、春先から夏にかけて増えています。電車内の痴漢は、混雑している車内や出入口ドア付近で発生しているので、電車に乗る際は、混雑時間帯を避け、バッグなどの荷物で身体をガードしたり、女性の隣を選んで乗車するなど、自分を守る工夫をしましょう。
県警では、JR東日本仙台支社と連携して「痴漢撲滅キャンペーン」を展開しています。痴漢は、卑劣な犯罪です。絶対に許してはなりません。乗車中の周囲の方も、痴漢を目撃したら駅員や警察官に通報してください。
㊫警察本部県民安全対策課
☎022(221)7171

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

健康相談窓口

【県および仙台市】
㊫健康電話相談窓口（コールセンター）
☎022(211)3883
☎022(211)2882
24時間受付
㊫視覚や言語に障害がある方専用
FAX022(211)3192
Eメール sodan-corona@pref.miyagi.lg.jp

特別定額給付金（10万円定額給付）

給付金の申請受付は住民票所在の市町村で行っており、受付期間はそれぞれの市町村における郵送申請での受付開始日から3カ月以内となっています。給付をご希望される方で、まだ申請がお済みでない方は、手続きをお願いします。
申請方法など詳しくは、お住まいの市町村担当窓口にお問い合わせください。
なお、給付金を装った個人情報、通帳、キャッシュカード、暗証番号の詐取にご注意ください。
㊫お住まいの市町村担当窓口
㊫市町村課 ☎022(211)2333

新型コロナウイルス感染症対策寄附金の受け入れ

新型コロナウイルス感染症対策のための寄附金（コロナ寄附）の受付窓口を設置しています。
頂いた寄附金は、新型コロナウイルス感染症に起因する諸問題の解決に向け幅広く活用します。
皆さんの温かいご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。
受付口座など詳しくはホームページをご覧ください。
㊫消防課 ☎022(211)2372

相談窓口・助成金などに関するお知らせ

県民の方向け

◆労働相談窓口
㊫宮城労働局雇用環境・均等室
☎022(299)8844
㊫仙台労働基準監督署
☎022(299)9075
㊫ハローワーク仙台
☎022(299)8811
㊫宮城県労働委員会事務局
☎022(214)1450

◆生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付
㊫お住まいの市町村社会福祉協議会
㊫県内の東北労働金庫各店舗および一部の郵便局（緊急小口資金のみ）

◆県税の納税猶予などについて
㊫各県税事務所
㊫税務課 ☎022(211)2326

企業・個人事業主の方向け

◆事業者向け相談窓口
㊫中小企業支援室 ☎022(211)2742

◆中小企業に対する金融支援
㊫商工金融課 ☎022(211)2744

◆「新型コロナウイルス対応」のためのWEBセミナー
㊫雇用対策課 ☎022(211)2772

◆雇用調整助成金
㊫宮城労働局職業安定部職業対策課
☎022(299)8063
㊫コールセンター ☎(0120)603999

◆持続化給付金
㊫持続化給付金事業コールセンター
☎(0120)115570

◆テレワークを新規で導入する中小企業事業主への助成
㊫テレワーク相談センター
☎(0120)916479

◆小学校休業等対応助成金・支援金
㊫コールセンター ☎(0120)603999

◆農業経営相談窓口
㊫農業振興課 ☎022(211)2837
㊫県の各地方振興事務所農業振興部および農業改良普及センター

◆農林業経営サポート資金
㊫県内の各農業協同組合
㊫七十七銀行の県内各営業所
㊫農業振興課 ☎022(211)2835
㊫林業振興課 ☎022(211)2912

◆漁業経営相談窓口
㊫水産業振興課 ☎022(211)2935
㊫県の各地方振興事務所水産漁港部

◆水産加工業ワンストップ相談窓口
㊫水産業振興課 ☎022(211)2931

※詳しい情報は、県ホームページトップの重要なお知らせ・新型コロナウイルス感染症関連情報からご確認ください。

企画／宮城県広報課

広告に関するご意見はJAROへ
ホームページまたはお電話で。
JARO
電話受付時間 9:30~12:00 / 13:00~16:00（土・日・祝日は休み）
東京 (03)3541-2811　大阪 (06)6344-5811
広告・表示のフェアプレイを推進しています。
公益社団法人 日本広告審査機構